

# 河昌通信

2011年7月

第8号

発行：(株)河昌  
文責：藤井昌治、潤子  
須磨区松風町  
5-1-22  
☎078-733-0791

早いもので、7月もあつという間に後半です。梅雨が早めに明け、ホツとしたのも束の間、じりじりと肌を焦がすような日差しの毎日です。子供たちは夏休みの準備で大きな荷物を持って下校していきま

す。さて、今年に入つて経営戦略(No.1戦略)の勉強会に通いました。今まで随分間違つた経営をしてい

た事に気づきました。今更に分かたが、実践が伴つていません。知つてはいたのです

が、実践が伴つていません。知つてはいたのです

初めの一概にお客様を呼ぶといつても、一度来て頂いたお客様を再度来て頂く(リピータ

の戦略的にお客様を再度来て頂く(リピータ

5月6月の請求書に同封させていただきます。河昌だ

より「は」の請求書に同封させていただきます。河昌だ

初めの一概にお客様を呼ぶといつても、一度来て頂いたお客様を再度来て頂く(リピータ

らこちら、お客様は購入単価は低いのですが、4月か

まだまだ勉強中で実践途中ですが、もし、ご興味が

おありでしたら、お声掛け下さい。

八月のお休み  
七、十三、十六、二十一、二十八  
お盆休み前は早めのご発注をお願いします。  
お電話は九時から十七時三〇分まで  
それ以外の時間は留守番電話がお受けします。



## 寿司ネタで餃子？！

餃子の皮が余つてしまつたので、どう使おうか迷いました。揚げ餃子を作つてみました。たの納豆を入れたので、海苔も入れ



昨年より中央区の工場加工を始めましたが、とある日曜日、仕事が早く済んだので近くを散策してみました。・・・住宅街のど真ん中に突如きらびやかな建物が・・・何かと思えば「関帝廟(三国志の英雄・関羽を祀つたお寺)」だそうです。火災や阪神大震災で何度も再建されたようですが、始まりは明治25年だそうで、長年この辺りに住みながら、しかもつい近くまで学校に通っていたのに全然知らなかったことがびっくりです。きっとこんな知らない名所が神戸にはまだまだいっぱいあることでしょう。またまた神戸探索という、目的ができました。